

会議記録の概要

公益財団法人 田附興風会 医学研究所 北野病院 治験審査委員会

開催日時	2021年12月7日(火) 16:30~16:55
開催場所	WEB会議システム(ZOOM)
出席者名	吉川 義顕、尾上 雅英、前谷 俊樹、猪子 森明、三井 克巳、竹内 麻衣、大野 千加子、倉田 和佳、朝山 欣英、鶴飼 万貴子、石塚 良子
欠席者名	伊元 孝光

【審議事項】

- 議題 1 シミック株式会社(治験国内管理人)の依頼によるループス腎炎患者を対象としたVoclosporinの第Ⅲ相試験(継続試験)
当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果：承認
- 議題 2 自ら治験を実施する者(乳腺外科:高原祥子)の依頼によるホルモン感受性HER2陰性原発性乳癌を対象としたPD-0332991の第Ⅲ相試験
当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
モニタリング報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果：承認
- 議題 3 協和キリン株式会社(国内治験管理人)の依頼による慢性腎臓病患者を対象としたRTA402(Bardoxolone methyl)の継続試験
当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
服薬・体重日誌改訂、治験分担医師変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果：承認
- 議題 4 自ら治験を実施する者(腎臓内科:塚本達雄)の依頼による成人期発症のネフローゼ症候群(頻回再発型あるいはステロイド依存性)患者に対するIDEC-C2B8の有効性及び安全性を確認する臨床第Ⅲ相試験
当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
当院内で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果：承認
- 議題 5 自ら治験を実施する者(呼吸器内科:福井基成)の依頼による新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)肺炎に対するPAI-1阻害薬TM5614のプラセボ対照二重盲検第Ⅱ相医師主導治験
治験分担医師変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
モニタリング報告書について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果：承認
- 議題 6 バイエル薬品株式会社の依頼による糖尿病性腎臓病患者を対象としたfinerenoneの第Ⅲ相臨床試験(心血管疾患)
治験期間が1年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。
審議結果：承認
- 議題 7 協和キリン株式会社の依頼による糖尿病性腎臓病を対象としたRTA 402(Bardoxolone methyl)の第Ⅲ相試験
当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果：承認
- 議題 8 中外製薬株式会社の依頼による糖尿病黄斑浮腫患者を対象としたR06867461の第Ⅲ相試験
当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果：承認
- 議題 9 アッヴィ合同会社の依頼による活動性潰瘍性大腸炎患者を対象とした第Ⅲ相試験(M14-234)
治験薬概要書の改訂について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果：承認
- 議題 10 アッヴィ合同会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象とした第Ⅲ相試験(M14-533)
当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
同意説明文書、治験薬概要書の改訂について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果：承認
- 議題 11 中外製薬株式会社の依頼による加齢黄斑変性患者を対象としたFaricimabの第Ⅲ相試験
当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果：承認

- 議題 12 アストラゼネカ株式会社の依頼による好酸球増多症候群の患者を対象としたベンラリズマブの第 III 相試験
当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果：承認
- 議題 13 ノバルティスファーマ株式会社の依頼による IgA 腎症を対象とした LNP023 の第 III 相試験
当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
「治験で用いる医療機器について」資料の改訂について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
治験期間が 1 年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。
審議結果：承認
- 議題 14 中外製薬株式会社の依頼による糖尿病黄斑浮腫患者を対象としたファリシマブの継続投与試験
当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果：承認
- 議題 15 ヤンセンファーマ株式会社の依頼による高安静脈炎患者を対象としたウステキヌマブの第 3 相多施設共同、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較試験
当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
治験参加者の健康被害に関する補償制度の概要の改訂について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果：承認
- 議題 16 ノボ ノルディスク ファーマ株式会社の依頼による 2 型糖尿病及び肥満を伴う左室駆出率が保持された心不全患者を対象とした NN9535 の第 III 相試験
当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
被験者日誌貼付用シートの作成について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果：承認
- 議題 17 ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による IgA 腎症を対象とした LNP023 の第 III 相継続投与試験
当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
治験実施計画書付録、同意説明文書改訂、「治験で用いる医療機器について」資料の作成について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果：承認
- 議題 18 (治験国内管理人) IQVIA サービスーズ ジャパン株式会社の依頼による部分てんかん患者に対する cenobamate 追加療法の有効性及び安全性を評価する無作為化、二重盲検、プラセボ対照、多施設共同試験及び非盲検継続試験
当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
治験実施計画書に対する補遺、治験薬概要書の改訂、治験分担医師変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果：承認
- 議題 19 バイオジェン・ジャパン株式会社の依頼による全身性エリテマトーデス患者を対象とした BIIB059 の第 III 相試験
同意説明文書、「あなたの健康について」資料改訂、「A-1039-0024 Japanese (Japan) Slate Subject Facing Screen Report」資料の作成について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果：承認
- 議題 20 K-237 第 III 相検証試験
治験実施の妥当性について審議した。
審議結果：承認
- 議題 21 中外製薬株式会社の依頼による加齢黄斑変性患者を対象としたファリシマブの継続投与試験
治験実施の妥当性について審議した。
審議結果：承認
- 【報告事項】
以下の内容について報告された。
- 議題 1 2021 年 11 月度治験審査委員会の会議の概要
上記、内容を報告した。
- 議題 2 シミック株式会社 (治験国内管理人) の依頼によるループス腎炎患者を対象とした Voclosporin の第 III 相試験 (継続試験)
治験の終了について報告した。
- 議題 3 中外製薬株式会社の依頼による糖尿病黄斑浮腫患者を対象とした R06867461 の第 III 相試験
治験の終了について報告した

議題 4 SOP 改訂 (2021 年 12 月 1 日付) について
上記、内容を報告した。

2021 年 12 月 治験審査委員会については、WEB 会議システム (ZOOM) にて審査された。
各委員は守秘義務を厳守して参加しており、委員会開始時・終了時に双方向通信が問題ない事を確認した。

以上